

第5回岩澤コンファレンス

「サステイナブル社会のための最先端 触媒化学・表面科学」

The 5th Iwasawa Conference on The Frontiers of Catalysis and Surface Science for Sustainable Society

【協賛】 日本化学会・触媒学会・日本表面科学会

【日時】 2013年10月22日(火) 12:50-17:20

【場所】 電気通信大学 創立80周年記念会館
3階フォーラム

<新触媒開発の最前線> 13:00~14:30

13:00~

水溶媒と担持金属触媒を利用するバイオマス資源の化学原料化

(独立行政法人 産業技術総合研究所 チーム長 白井誠之)

13:30~

酸化セリウムを触媒とする二酸化炭素からの有機カーボネート・カーバメート合成

(東北大学 大学院工学研究科応用科学専攻 教授 富重圭一)

14:00~

計算化学を利用したZiegler-Natta触媒のオレフィン重合性能の定量的予測

(北陸先端大学院大学 マテリアルサイエンス研究科 准教授 谷池俊明)

<放射光による表面・触媒研究の最前線> 14:50~17:30

14:50~

放射光XAFSを利用した燃料電池電極触媒の構造解析

(名古屋大学 物質科学国際研究センター 教授 唯 美津木)

15:20~

軟X線放射光分光による反応進行表面のin-situ観測

(慶應義塾大学 理工学部化学科 教授 近藤 寛)

15:50~

偏光全反射蛍光XAFS法と表面ナノ合成

(北海道大学 触媒化学研究センター 教授 朝倉清高)

16:20~

Supported Molecular Metal Complex and Metal Cluster Catalysts:
Synthesis, Characterization, and Performance

(Dept.Chem.Eng.&Materials Science,Univ. California, Davis,Prof. Bruce G. Gates)

16:50~

科学技術ロードマップ:触媒化学・表面科学の課題と貢献

(電気通信大学 燃料電池イノベーション研究センター センター長 岩澤康裕)

<懇親会> 17:30~ ハルモニア